

## 近畿病院図書室協議会第34回勉強会

研修部

日 時：2012年7月28日（土）14:00～17:00  
場 所：京都第二赤十字病院 C棟1階多目的室  
テーマ：初任者研修  
プログラム：

1. 近畿病院図書室協議会について  
    藍野大学中央図書館 増田 徹 氏
  2. 病院図書館の基本業務（整理と保管）  
    京都桂病院図書室 椎木 淳美 氏
  3. KinkiWebcat の使い方  
    大阪警察病院図書室 畑 美之 氏
  4. 文献入手（ILL）について  
    奈良社会保険病院医学資料室 山口 智子 氏
- 参加者数：17名

毎年恒例の初任者研修を実施しました。

1. 近畿病院図書室協議会について  
    事務局より、近畿病院図書室の概略および今後の課題、司書をとりまく環境の変化について講義していただきました。  
    創設時メンバーの情熱と努力によって今日の近畿病院図書室協議会があること、会員それぞれの積極的なかわりがなければ当協議会を維持していくことは難しいことなどを聞き、会員間で助け合い支え合っていく精神を忘れないでいきたいと感じました。
2. 病院図書館の基本業務（整理と保管）  
    病院図書館の基本的な業務についての講義でした。改めて講義を受けてみると、基本業務だけでも数多くのことがあり、これらすべてを一

人で担当している施設も多いことから、ますます会員間の助け合いの大切さを実感しました。

## 3. KinkiWebcat の使い方

KinkiWebcat は会員間の文献複写のやりとりには欠かせないものですが、新任の方への引き継ぎがなされていないこともあるようで、今回の勉強会で学ばれたことをぜひ今後の業務に役立てていただきたいと思います。

また、複写依頼の際のマナーやルールを守り、あくまでも会員間の助け合い支え合いであることを忘れず、利用していただけたらと思います。

## 4. 文献入手（ILL）について

PubMed、医中誌 Web を使った書誌事項の確認方法および KinkiWebcat や NACSIS Webcat などを使った所蔵確認などを学びました。

インターネット上でさまざまなシステムが構築されていますが、それぞれを文献入手の流れにそって連続的に見せることで具体的な利用方法がイメージできたのではないかと思います。

今年は、多くの会員に参加いただくことができました。

勉強会終了後は、京都第二赤十字病院の図書室を見学させていただき、その中で会員間の交流も見られ、今後につながる関係づくりの一助になれたのではないかと考えます。

（文責：高橋育子／姫路聖マリア病院）